事務事業評価シート　平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

所管課	子育て支援課	担当班	子育て支援班

事務事業名	コード	16200	ひとり親家庭等医療費等助成事業	予算科目	会計	款	項	目
					一般	3	3	2

施策体系						
基本施策	7	子育て支援の充実	根拠法令	旭市ひとり親家庭等医療費等助成に関する条例他		
施策の展開	16	子育て世帯への経済的支援	戦略事業	87	ひとり親家庭等医療費助成事業	
施策の展開			戦略事業			

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☐ 国土強靭化地域計画
- ☑ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☐ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☑ 単年度繰返 ☐ 平成 __ 年度～ ☑ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 __ 年度～ 平成 __ 年度まで	母子家庭の母及び児童、父子家庭の父(母が児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、その母と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む。)及び児童並びに父母のない児童に対し、医療費、調剤費及び診療・調剤報酬証明手数料の一部について助成金を支給することで、ひとり親家庭等の経済的な負担軽減を図る。

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
昭和59年に千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業補助金交付要綱が制定。本市においてもひとり親家庭等の経済的な負担を軽減する必要があると判断し事業をスタートした。	対象世帯は658世帯(H19)から725世帯(H24)に増えており、その後も増えている。 根拠法令等は特に変更なし(地方単独事業)	特になし

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)　単位:千円

1.印刷製本費	0	ひとり親家庭等医療費受給資格者証印刷製本費
2.扶助費	8,422	ひとり親家庭等医療費扶助費

② 特定財源の内訳(29年度の決算)　単位:千円

1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	4,211	ひとり親家庭等医療費等助成事業費補助金
3.地方債	0	
4.その他	0	

前年度増減理由	申請件数の減により、助成件数が減となったため

		単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
事業費 費目内訳	1. 印刷製本費	千円	0	11	0	0	12
	2. 扶助費	千円	7,264	8,581	8,986	8,422	8,066
		千円					
		千円					
		千円					
事業費計 (A)		千円	7,264	8,592	8,986	8,422	8,078
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円	3,632	4,291	4,493	4,211	4,033
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	3,632	4,301	4,493	4,211	4,045

従事職員数	常時	1 人	最大	人 ×	日 =	延べ	0 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段

① 主な活動

29年度実績(29年度に行った主な活動)

ひとり親家庭等の医療費等の助成

⇨

	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
ア	医療費等助成件数(通院・入院・調剤)(平成25年8月1日受診分から子ども医療費助成事業対象の児童及び障害者(18歳～20歳)がいるひとり親家庭等を対象外とした)	件	2,753	3,149	3,244	3,076	3,631
イ							

目的

② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)

対象：・母子家庭の母又は父子家庭の父と18歳未満の児童若しくは父母のいない18歳未満の児童

意図：・対象世帯の経済的負担を軽減

対象：

意図：

⇨

	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
ア	申請件数1件当たりの市による医療費等支給額	千円	2.64	2.72	2.77	2.74	2.56
イ							

(4)事務事業優先度評価の結果

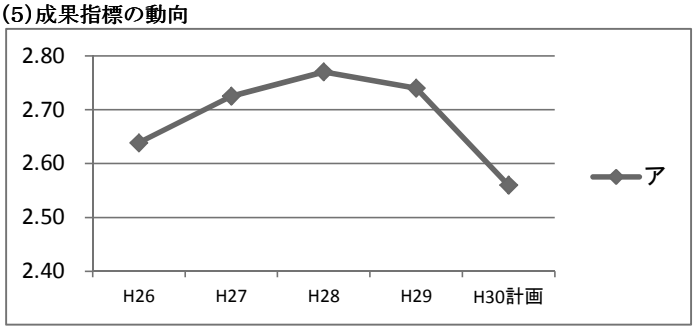
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通			⑦
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度評価結果	①			
	②③			
	④⑤⑥			
	⑦⑧⑨	(7)		

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容

① 進捗状況　☐ 完了　☐ 順調　☑ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難

【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)

② 成果の状況

成果指標ア	成果指標のタイプ	↗	数値増＝成果向上	☐ 向上	☑ 横ばい	☐ 低下
成果指標イ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下

【コメント】(低下の場合、その理由)

成果動向 比較	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30計画
ア	0.12	0.09	0.05	△0.03	△0.18
イ					

③ 今年度取組事項(30年度に取り組む主な事項について記載)

時期	内容
通年	例年通り実施。対象世帯の医療費等について一部を助成し、経済的負担を軽減する。 (①申請の受付、②内容の審査、③支給額の決定、④決定通知書の送付、⑤医療費等の支給)

今後の方向性
- ☐ 拡大
- ☑ 現状維持
- ☐ 見直し
- ☐ 縮小
- ☐ 廃止・休止
- ☐ その他 (　　)